

## 堺市指定管理者評価表

( 評価対象期間 : 令和3年4月1日 から 令和4年3月31日 まで )

## 1 基本情報

(1) 公の施設の名称	
堺市立みはら歴史博物館	
(2) 施設の設置目的	
美原区の区域における歴史、風土等に関する資料を収集し、保管し、展示して市民の利用に供し、その教養の向上と文化の発展に寄与するため	
(3) 所管部局	
文化観光局 博物館 学芸課	
(4) 指定管理者名	
アクティオ株式会社	
(5) 指定期間	
令和2年4月1日から令和7年3月31日まで(5年間)	
(6) 主な事業	
<ul style="list-style-type: none"><li>施設の運営に関する業務</li><li>施設等の維持管理に関する業務</li><li>学芸に関する補助業務</li><li>歴史・文化事業の実施</li></ul>	
(7) 施設分類	(8) 有料施設の有無
文化・教育施設	有 (利用料金制)
(9) 選定方法(公募・非公募の別)	
公募	
(10) 主な利用者	(11) 市内における受益対象者数
市民	不特定多数
(12) 近隣の類似施設	
無	

## 2 管理運営状況

## (1) 適正な管理運営の確保

## ア 取組状況

平等利用、安全確保、個人情報の保護等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者に対して丁寧な対応を行っている。また、利用者が安全・安心に施設を利用できるよう、常に施設の状況把握を行い、状況の変化や不具合等があれば速やかに市に報告し、その対応も迅速かつ的確である。</li> <li>・個人情報については、関係する文書等を所定の場所に整理・保管するなど、厳重に取り扱っている。</li> </ul>
職員配置、人材育成、施設の維持管理等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・適切な職員配置ができており、接遇、人権、個人情報保護等に関する研修などにより人材育成にも取り組み、利用者サービスの向上を図るとともに安全・安心で効率的かつ効果的な施設の運営ができるよう、職員の資質向上に努めている。</li> <li>・施設の点検を適切に行い、施設の維持管理が適正に行われている。</li> </ul>
施設の設置目的に沿った事業の実施	新型コロナウイルス感染拡大の影響により、施設の休館があり、事業の実施にあたり制限があったものの、事業の実施時期を変更するなどにより、仕様書で定めている施設の設置目的に沿った事業は全て実施できている。
その他特筆すべき取組	近隣他都市の博物館や学術機関と連携し、事業の充実を図っている。

## イ 市による状況分析

- ・職員の適正な配置などにより、本施設への大きなクレームは発生していない。また定期的な研修により、職員の知識や技術の向上を図っていることから、今後さらに安全・安心かつ魅力ある施設として運営を期待できるものである。
- ・他施設との連携による展開についても期待したい。

## (2) 利用者サービスの向上

## ア 利用状況

	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
指定管理者名			アクティオ株式会社	アクティオ株式会社	アクティオ株式会社
利用者数(単位:人)			26,497	36,543	—
稼働率(単位:%)			9.0	15.0	—
利用者満足度(単位:%)			84.0	80.0	—

## イ 取組状況

サービス向上、利用促進	歴史講座や子供向けのイベント等、多様な事業の企画、実施を行っている。また、事業実施の周知については、ホームページ、パンフレット等のほか、美原区内の学校への周知など、あらゆる機会を捉えてPR活動を行った。
意見・苦情・要望等への対応	利用者アンケートにより、利用者の意見や要望の把握に努めている。また、クレーム等が発生した場合は速やかに市に報告するとともに、改善策を出し、細やかに対応している。
その他特筆すべき取組	利用者から大きなクレーム等はなく、適切な施設運営がなされている。

## ウ 市による状況分析

歴史講座や子供向けのイベント等、地域に根差した取組を行っており、コロナ禍の中にありながらも、利用者数において令和2年度を上回る実績を上げている。また、利用者アンケートなどにより常に利用者の意見に気を配り運営に反映することで、クレームの発生を抑えるだけでなく施設そのものの魅力向上にも寄与しているものとする。

## 2 管理運営状況

## (3) 収支

## ア 収支状況

(単位:円)

## ■ 指定管理業務

		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度 (予算)
指定管理者名				アクティオ株式会社	アクティオ株式会社	アクティオ株式会社
収入	指定管理料			40,870,046	39,729,499	40,684,075
	利用料金			859,165	1,182,130	1,350,000
	負担金			0	0	0
	その他			11,295	8,058	0
	合計			41,740,506	40,919,687	42,034,075
支出	人件費			16,575,420	18,105,443	17,292,838
	委託料			7,006,509	6,997,350	8,789,385
	総支出額に占める 委託料の割合			18.4%	17.9%	20.9%
	修繕費			921,250	727,925	700,000
	光熱水費			3,216,494	3,666,699	5,361,918
	その他			10,350,369	9,574,130	9,889,934
	合計			38,070,042	39,071,547	42,034,075
収支差額				3,670,464	1,848,140	0
(市への納付金の額)				-	-	-
(徴収委託の場合の徴収額)				-	-	-

## ■ 自主事業 (有)

(単位:円)

	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度 (予算)
収入			29,920	195,320	0
支出			23,936	261,430	0
収支差額			5,984	-66,110	0
(市への納付金の額)			-	-	-

## イ 取組状況

経費の縮減、経理事務	新電力会社と契約することで電気料金の大幅な削減を行った。
------------	------------------------------

## ウ 市による状況分析

利用者数が令和2年度を上回ったことにより、利用料金が増加したものの指定管理料の減額分を補うことができなかつた中、人件費及び光熱水費が増大し、令和2年度に比べ収支差額が半減することとなった。また、自主事業の最大のイベント「笑門来福～和太鼓の響き～」において収支がマイナスとなった結果、自主事業全体でもマイナスとなり厳しい結果に終わったことは残念である。

## 3 目標管理、総合評価

## (1) 目標管理

## ア 仕様書で定める目標の達成状況

## ■適正な管理運営の確保

指標	目標	実績
展示室観覧者数	年間5千人以上	3,713人
ホール稼働率	年間25%以上 年間8千人以上	15% 10,078人
ギャラリースペース観覧者数	年間2万2千人以上	22,752人

## ■利用者サービスの向上

指標	目標	実績
歴史・文化事業実施回数	年間32回以上	27回

## ■収支

指標	目標	実績
利用料収入	年間1,100千円以上	1,182,130円

## イ 市による状況分析

コロナ禍が続く中、全体的に目標に及ばなかったものの、令和2年度対比で、観覧者は139.4%(3,713人)、ホール利用者数は、182.1%(10,078人)、ギャラリー観覧者は、124.3%(22,752人)とすべて上回る結果となったことから、厳しい状況の中、指定管理者の地道な取組が成果を上げているものと評価できる。

## (2) 総合評価

目標の達成状況のほか、管理運営状況も含め、以下の評価基準により総合的に評価を行う。

	指定管理者	所管課
評価	B	B
評価の理由	前年度に引き続き、新型コロナウイルスの影響により、事業活動が制限され、当初計画していた事業が実施できなくなるなど、一部項目(展示室観覧者数、ホール稼働率等)において、目標達成に至らなかった。緊急事態宣言解除後は積極的に事業を実施し、目標を達成することに注力し、地域の特性に合致した事業実施に道筋をつけることができた。	長引くコロナ禍により、当初の目標に至らないものもあったが、その差はわずかであり、ホール利用者やギャラリースペース観覧者数が目標数値を上回っており、また収支においても目標値を確保していることは評価できるものである。
今後の取組	引き続き、新型コロナウイルスの感染拡大防止に努めつつ、より魅力的な事業の企画・実施を図る。また、コロナ禍の終焉を見据え、より魅力的な事業開発や、環境整備に努める。	アフターコロナを見据え、安全・安心な運営を心掛けながらも、より魅力的な事業やより広域からの集客を見据えた企画などの展開を期待したい。

評価基準	A	仕様書で求める目標や水準を上回る管理運営がなされ、優良であるもの
	B	概ね仕様書で求める目標や水準どおり(80~100%)の管理運営がなされ、適正であるもの
	C	管理運営が仕様書で求める目標や水準を下回っており、努力が必要であるもの
	D	管理運営が適切に行われたとは認められず、改善が必要であるもの